

2022年7月27日

保護者等の皆さま
(生徒の皆さん)

校長 瀧 英次

新型コロナウイルス感染症への対応について (第四十四報)

平素よりご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、報道等でご存じの通り、新型コロナウイルス感染症が爆発的に拡大しており、日本全体で新規感染者数が連日過去最高を更新している状況です。

一方、政府は「現在、BA.5 系統への置き換わりが進む中で、感染者が急増しており、保健所業務の重点化や社会経済活動の維持の観点から」、濃厚接触者の自宅待機期間を見直す決定を下しました（「濃厚接触者の待機期間の見直し等について」文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 令和4年7月25日付）。これを受けて本校の対応も下記のように変更いたしますのでご確認ください。

しかし本校でも感染の報告が続いており、公式戦を棄権したクラブもあります。第四十三報にも書きましたが、感染拡大を防止するには生徒の皆さん一人ひとりの自覚ある行動が必要です。通学路等でマスクを外す場合は会話を控えることやマスク会食（食べるときは黙食、話すときはマスク着用）の徹底など、より一層注意してください。

ご家庭におかれましても十分ご留意いただき、お子さまへのご指導も合わせてお願いいたします。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 濃厚接触者の自宅待機期間の見直しについて

- ・特定された濃厚接触者の待機期間は、最終曝露日（感染者との最終接触等）から5日間（6日目解除）とする※1
- ・ただし、2日目及び3日目の抗原定性検査キット※2を用いた検査で陰性を確認した場合は、3日目から解除する

※1 ただし、当該同一世帯等の中で別の同居者が発症した場合は、改めてその発症日（当該別の同居者が無症状の場合は検体採取日）を0日目として起算する。また、当該感染者が診断時点で無症状病原体保有者であり、その後発症した場合は、その発症日を0日目として起算する。

※2 抗原定性検査キットは自費検査とし、薬事承認されたものを必ず用いること。（中略）なお、無症状者に対する唾液検体を用いた抗原定性検査キットの使用は推奨されていないため、抗原定性検査キットを用いる場合は鼻咽頭検体又は鼻腔検体を用いること（なお、自己採取する場合は鼻腔検体を推奨している）。

以上